

カプスルの投資戦略

投資スタイル

2023年末に3,419万円に(24.4倍に) 140万円の資産からスタート 2004年にミニ株からはじめる

損失は労働でカバーできる いまはリスクをとって資産を増やすターン

最終的には配当金だけで暮らしたい 配当株は2023年から徐々に増やしている

インデックスは米国が圧倒的に良いが、個別株だと日米関係なし

個別株投資の方が振り返りができる(反省ができる)

時間が無い方や投資初心者には向いている 投資信託はやることがなくヒマ

ストーリー(将来性)がブレてないか? 決算は毎回チェック

個人投資家説明会を開催している企業は◎

IPOだけの利益額は1,787万円 ローリスク IPOのプライマリー投資

表情に文字にはない情報あり

考え方

成長余地(株価の上昇余地)は日本株の方が高いと考えている 日本株が好き

コロナショック前はAmazonやShopify等を保有してた S&P500の積立投資とテスラのみ所有

取引時間が夜なのがネック

マネックス証券の銘柄スカウター(米国版)は便利 情報格差あり

下落相場時

単元未満株(ワン株)にて買うのが基本スタイル(時間分散投資)

配当金目当ての株はコツコツ買う

上昇に転じたらコツコツ買う

グロス株はいったんポジションを落とす

新NISA

良い制度になった 限度額は1,800万円 年間360万円

つみたて投資枠 S&P500とインド株を積立投資(まいにち投資)

クレカ積立は利用しない(月1回のため)

月3~5万円 上限で利用する予定はなし

個別株投資はココの成績に勝つのが目標

成長投資枠 IPO投資の抽選に利用 11月以降は残った資金は、下の投資戦略に利用

高配当株を下落時に購入 利回り重視(株高時にはわざわざ買わない)

保有中のグロス株が大きく下げた時に購入 現物、長期投資予定の株

何故、みな焦って使うのか? 1月にNISA口座枠(360万円)をすべて使う人たちも... 集中投資のリスクあり

諸刃の剣

メリット: 利益が非課税 ローリスクのIPO投資は相性良い(当たれば)

デメリット: 損益通算できず

カプスルは気分重視!

NISAで利益がでた場合: 非課税で嬉しい! 特定口座でも税金を2割払うだけ

NISAで損失がでた場合: 損失出た上に節税にならず... 特定口座なら節税となり損失の痛みを前向きに捉えられる